



日程

9:15	9:45	12:00	13:15	16:00
受付	全体会	昼食	分科会	

* 全体会 *

記念講演 「遊びをつくる生活をつくる」

講師 鍋倉 功 (よりどりちどり館主任支援員)

学童保育ってどんなところ？子どもを預けているけど…支援員として働いているけど…いまいよくわからないと思っている方は多いのではないのでしょうか。学童保育は宿題をするだけの場所なのか、しつけをするところなのか…。学童保育ってこんなところだよとわかる目からウロコの講演です。

「子ども理解～子どもとつくる学童保育～」
講師 三浦幹子
(泉台なかよしクラブ主任支援員)

* 第1分科会 *

異年齢の子どもたちが毎日一緒に過ごす学童保育。その魅力を引き出しながら、学童を“子どもにとって”楽しい場所にしていくためには、支援員の『子ども理解』が欠かせません。支援員として子どもと一緒に生活をつくっていく中で、子どもたちがみせてくれたたくさんの成長をご紹介します。

「高学年の発達と生活」
講師 前崎勝則 (周南総合支援学校)

* 第2分科会 *

「最近学校どう？」と聞いても「べつに」「ふつう」としか答えないのが高学年。憎まれ口を叩いてみたり、無視を決め込んでいると思ったら急に甘えてきたり(なんなの高学年！わけわからん！)と不可解な行動の連続ですが、本人の中ではもっと混乱が起きているのかもしれない。発達・成長していく上で通らざるにいられない『思春期前期』の価値を一緒に確認していきます。

「学童保育の現状と課題」
講師 賀屋哲男
(愛知学童保育連絡協議会事務局長)

* 第3分科会 *

平成27年度から大きく変わりだした学童保育の制度や課題を学びます。国の考える学童保育は…処遇改善事業の本質は…など、今後の学童保育運営に生かすことのできる分科会です。

「学童保育あるある交流会」
担当 山口県学童保育連絡協議会

* 第4分科会 *

宿題をしなさいとは言いたくないけど…実際はみんなどうしてる？他の学童保育所は何して遊んでるの？うちの学童の常識は、本当に常識なの？など、日頃の疑問や質問を参加者で共有しながら、運営指針を参考に読み解いていくことで、明日からの実践に繋げていきます。

「支援員の仕事とは～子ども視点で組み立てる～」
講師 瀧口裕也
(山口県学童保育連絡協議会事務局長)

* 第5分科会 *

学童保育で働き始めたのはいいけど何をしたらいいの？子どもをただで見て大丈夫なの？そんな疑問を持ったことはありませんか？学童保育では子どもたちがイキイキと過ごすことできるように、私たち支援員は専門的な資質や技能を基に子どもと関わることが求められます。この分科会では支援員の仕事内容について学んでいきます。

「学童保育に作業療法士がやってきた」
講師 白石俊則
(山口県作業療法士会
鼓ヶ浦こども医療センター作業療法士)

* 第6分科会 *

私たち作業療法士(OT)は、子どもたちの遊びと生活を通じた、支援を行っています。専門家の視点で、子どもたち個々に合った学習の仕方や、対人関係の取り方などで、合理的配慮の提案を行います。これからOTと連携して、継続的で良質な支援を築いて、みんなが安心して暮らせる地域にしていきたいと思います。

* 12月9日(土) *

14:00～17:00 セミナーパーク218

『学童保育交流会～学童保育あるある検証～』 (参加無料です！)